

# まちみらい ニュース News

Vol.66

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクウェア4階  
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557  
http://www.chiyoda-days.jp



## 実務に精通した講師陣が実践的に指南します 「千代田ビジネス起業塾」

▶起業家が集積するちよだプラットフォームスクウェア



千代田区でこれから起業しようと考えている方や、まだ起業したばかりという方を対象として、10月27日から「千代田ビジネス起業塾」がスタートします。今回はその第1期生として、20名を募集します。

10月27日開講

第1期生20名を募集

日程	基本講義	経営者講話
第1回10月27日(水)	経営者になるということ	(株)ポボンデッタ 太田社長
第2回11月9日(火)	市場の明確化と戦略	(株)クロスブリッジ 吉岡社長
第3回11月18日(木)	勝つビジネスモデル	(株)兵左衛門 浦谷会長
第4回11月29日(月)	販売なくして事業なし	(株)高齢社 上田会長
第5回12月7日(火)	経営実務と資金調達	昭和測器(株) 鶴飼社長
第6回12月14日(火)	成功する起業家	事業計画発表会

▲日程とカリキュラム

「千代田ビジネス起業塾」は、一般的起業の基礎を伝えるだけでなく、千代田ビジネス大賞の方法を指南します。また、起業の際に重要となる人脈作りにも最適な講座です。起業をするなら千代田区でお考えの方はぜひ受講ください。現在区外で起業している方も受講できます。日程とカリキュラム 上記の表をご覧ください。時間は各回とも18時30分～21時30分です。場所 ちよだプラットフォームスクウェア(神田錦町3-21) 定員 20名 受講料 1名あたり2万円 詳細・申込み ホームページをご覧ください。URL <http://www.chiyoda-days.jp/> 問合せ 産業まちづくりグループ ☎32333-7558(直通)

### 幕末を駆け抜けた若者たち

### 「松陰と晋作・龍馬」

### 第二回街道文化講座「千代田塾」

開国問題を機に若者たちが活気づいた幕末、外圧を除くため西洋を知ろうとアメリカ密航を企てて失敗した吉田松陰と、その影響を受けた高杉晋作、坂本龍馬。幕末を駆け抜けた3人の若者の視点から、動乱の時代を作家

で萩博物館特別学芸員の一坂太郎さんが解説します。当日会場では、山口県萩市による「街道交流広場」が設けられ、観光PRなどが行われる予定です。とき 10月25日(月)18時30分～20時 会場 区民ホール(千代田区役所1階)

氏名・電話番号・ファクシミリ番号を明記のうえ、10月20日(水)までにファクシミリ(☎32333-7557)にてお申し込みください。またホームページからもお申し込みいただけます。URL <http://www.chiyoda-days.jp/> なお、お申し込みが定員に達した場合は、その時点で受付を終了します。問合せ 産業まちづくりグループ ☎32333-7558(直通)



当時の面影を残す「萩往還・一升谷の石畳」。この道を吉田松陰、高杉晋作、そして坂本龍馬も歩いた。



一坂太郎さん

定員 150名(申込順) 申込み 受付開始は9月21日(火)です。タイトル「第二回街道文化講座参加希望」と住所・

問合せ 産業まちづくりグループ ☎32333-7558(直通)

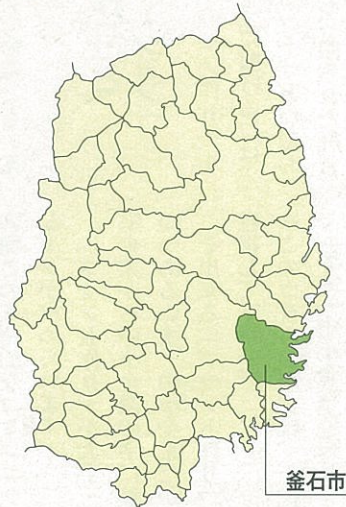
### 「千代田ビジネス大賞」

### エントリー締切り迫る!

第3回千代田ビジネス大賞は、9月30日(木)にてエントリーの受け付けを締め切ります。特徴のある優れた活動実績をあげている、千代田区内の中小企業の皆様のエントリーをお待ちしています。■表彰対象部門 ①経営革新部門 ②ユニーク部門 ③優秀老舗部門 ④ワークライフバランス部門 ⑤ニュービジネス部門 ⑥環境貢献部門 ⑦安全安心部門 ⑧国際貢献部門 ⑨いきいき部門 ⑩文化伝統部門 ⑪自由部門(自由に部門名をつけてください) ■エントリー資格 (1)区内に本店(営業の本拠)があり、1決算期以上事業活動している法人または個人の中小企業 (2)経営成績および財政状態が健全であること エントリー方法など詳しくは、エントリーパンフレットをご覧ください。パンフレットは、まちみらい千代田、区役所区民生活課および総合窓口、各出張所に配付しているほか、ホームページでもご覧いただけます。URL <http://www.chiyoda-days.jp/future/event-info/biz2.htm> 表彰式は来年2月に開催 大賞をはじめとする各賞は、一次審査(書類審査)、二次審査(現地調査)、最終審査(委員会審査)を経て、表彰式場で発表されます。表彰式は2月22日(火)に開催を予定しています。問合せ 産業まちづくりグループ ☎32333-7558(直通)

### 市町村サテライトオフィス東京 入居者紹介 Vol.8

財団法人釜石・大槌地域産業育成センター



釜石市は、岩手県の陸中海岸国立公園のほぼ中央に位置し、世界三大漁場の一つである三陸漁場の中心港として発展してきました。四季を通じて気候は温暖で、典型的なリアス式海岸として御箱崎(千畳敷)などの景勝地を数多く有しています。産業面では、古くから東京・函館の中間補給地としての役割を担い、わが国の近代製鉄業発祥の地としても有名です。現在では、世界最大水深の湾口防波堤など釜石港の基盤も整い、さらに東北横断自動車道や三陸縦貫自動車道の整備も進んでおり、近い将来、物流拠点としての機能が大幅に向上して、県内外との

人・モノ・情報の交流が活発化する期待されています。そんな釜石市にある(財)釜石・大槌地域産業育成センターは、釜石市の望ましい都市像を「にぎわいと活力ある産業が展開するまち」「すべての人に優しい快適なまち」「創造性豊かな人を育むまち」と定め、その実現に向けて取り組んでいます。21世紀の釜石市を「人と技術が輝く海と緑の交流拠点」にすべく、市町村サテライトオフィス東京を首都圏の活動拠点として活用していく予定です。(財)釜石・大槌地域産業育成センターホームページ URL <http://www.ikuseior.jp/>



日本の近代製鉄発祥の地「橋野高炉跡」

※「市町村サテライトオフィス東京 入居者紹介」はひとまず今回で終了です。これまでの記事は、千代田daysにすべて掲載しています。URL <http://www.chiyoda-days.jp/future/event-info/satellite-office.htm> 問合せ 産業まちづくりグループ ☎32333-7558(直通)

まちみらい千代田後援

### 『ちよだ青空市』10月より定期開催

10月1日(金)、11月2日(火)、12月1日(水)に開かれます！  
さまざまな地域のとっておきの野菜や物産が並ぶ『ちよだ青空市』。いよいよ10月より毎月1回定期開催されます。



7月のイベントには約千人が来場しました

時間 毎回11時～18時  
場所 ちよだプラットフォームスクウェア(神田錦町3-21)1階ウッドデッキ  
※雨天の場合、1階ロビーでの開催となります。  
主催 NPO法人農商工連携サポートセンター/プラットフォームサービス(株)  
問合せ NPO法人農商工連携サポートセンター  
TEL 5259-8097  
URL <http://www.npo-noshokorenkai.jp/>

### 区内マンション管理セミナー・理事長連絡会記念講演

9月4日(土)千代田区民ホールで、「マンション管理セミナー」・千代田区マンション理事長



講演会の様子

連絡会記念講演会を開催しました。

今回は、ノンフィクション作家の山岡淳一郎さんを講師に招き、「マンションを終わる棲み家とするために」というテーマで



廣田信子さんのお話し

お話しいただきました。「地域との融和とマンション内コミュニティについて」「築年数を経過したマンションのとき、選り抜きの建替えのみではないということ」など、実例写真を見ながらの解説に、約110名の参加者の皆さんが熱心に耳を傾けていました。

#### 理事長連絡会発足式

講演会終了後には、「千代田区マンション理事長連絡会」発足式が行われました。発足式では、理事長連絡会の趣旨説明や今後の計画等の説明

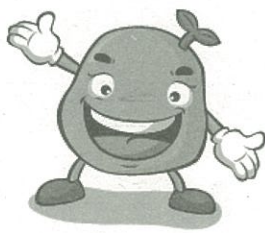
## Bus Hike to "The New Village" in Saitama Prefecture.

Why don't you join us to have an agricultural experience at this village? You dye your own "Tenugui", digging potatoes and visiting herb garden with many friends from many countries.

When: November 06 (Sat)  
Where: The New Village, Miyashiro Town Saitama Prefecture.  
Place to meet: Front of Chiyoda City Hall at 08:15 punctually (return around 5pm)  
Who: Anyone over 6 years old who lives, studies and works in Chiyoda City Under 13 years old adult(s) must be accompanied.  
Fee: Per person ¥3,000 (adult and/or child) including lunch with a cup of herb tea.  
How to apply: Contact Chiyoda City Management Foundation by e-mail or fax. Please mentioned your full name, age, nationality, address with zip code and telephone/fax number of all applicant(s). Apply by October 14 (Thu). 30 applicants will be accepted. Over applicants it will be selected by drawing.  
Contact: e-mail: [biznet@mm-chiyoda.or.jp](mailto:biznet@mm-chiyoda.or.jp) Fax: 03-3233-7557  
Organized by CWC/ Chiyoda World Club  
Chiyoda City Management Foundation



「新しい村」の風景



### 外国人との交流「バスハイク」参加者募集

外国人の方々と一緒に田舎を体感しませんか？観光農園「新しい村」で染色や農業体験をして、いろいろな国籍の方々とコミュニケーションを深めながら、楽しいひと時を過ごしましょう。

日時 11月6日(土)8時15分千代田区役所前  
集合(帰着は17時頃を予定)  
行き先 埼玉県宮代町「新しい村」  
対象 小学生以上の区内在住・在勤・在学者(小学生は保護者同伴)  
定員 30名  
参加費 3,000円(大人、子ども同額です)  
内容 ・染色体験(手ぬぐい)  
・じゃがいも収穫体験(2株)  
・村弁(採れたて野菜と黒米のお弁当)の昼食  
・ハーブティーのティータイム  
・森の市場結(ゆい)にてお買い物  
申込み タイトル「バスハイク」と、郵便番号・住所・氏名・フリガナ・年齢・国籍・電話番号を明記のうえ、10月14日(木)までに、ファクシミリ(☎ 3233-7557)でお申し込みください。ホームページからもお申し込みいただけます。URL <http://chiyoda-days.jp/>  
※外国人の方を優先し、定員を超えた場合は抽選となります。結果は10月18日(月)にお送りする予定です。  
※在勤・在学の方は、必ず勤務先・学校名を記入してください。  
協力 チヨダワールドクラブ  
問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558(直通)

### マンション無料相談会

毎月第3水曜日に開催

のあと、協力団体の「マンションコミュニティ研究会」代表、廣田信子さんから、マンションコミュニティに関する提言をいただきました。

毎回、2名のマンション管理士がご相談にお答えします。お気軽にお越しください。  
とき 毎月第3水曜日15時～17時(相談は1回30分程度。当日受付は16時まで)  
場所 まちみらい千代田会議室(神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア4階)  
協力 首都圏マンション管理士会 都心支部  
問合せ 住宅まちづくりグループ  
☎3233-3223(直通)  
※予約の方を優先させていただきます。

### 今こそ、ブランド力で差をつけよう！ がんばる中小企業応援リレーコラム どうする！反転攻勢の経営(4)景気回復の芽を伸ばせ

中小企業診断士 山崎隆由氏

「一昨年のサブプライム・ローン問題、昨年のリーマンショックなどの影響で、モノが売れなくなったという話をよく聞きます。節約や買い控えが日常化したためと思われまます。こうした消費者事情に加え、最近「ブランドの訴求力も低下した」「どの商品もそれ程変わらない」という声も聞かれます。でも本当にそうでしょうか。消費者はいつの時代も「良いもの」を求めているはずで、数多くの商品が溢れ、個々のブランド力が相対的に低下しても、「輝き続けるブランド」は存在します。

#### 「こだわりのモノ作り」が生命線

厳しい経済状況の中、とにかく「安くして価格競争力のあるモノ」を提供して、少しでも売上が伸びる経営戦略の流れが強まっています。しかし、本当に商品は安ければ売れるのでしょうか。日本には「モノ作りを大切に

#### 「ブランド作り」と「ミニケーション」

「こだわりのモノ作り」を「ブランド作り」に繋げるには、まず、「ターゲット」となるお客様を明確にし、限られた経営資源を効率的に投入して、お客様が求める「期待品質」を実現し、維持向上させることです。「ブランド作り」では、経営者のビジョンやこだわりが前提となり、従業員との価値観共有

☎3233-7558(直通)